



学芸員リレートークつき

ミュージアム周遊政宗バスツアー

伊達政宗生誕 450 年記念

2017年11月2日(木) 9:15~15:40



SMMA 見験楽学ツアー



【発行・連絡先】

仙台・宮城ミュージアムアライアンス事務局

〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1 (せんだいメディアテーク内)

TEL 022-713-4483 / FAX 022-713-4482

E-mail office@smt.city.sendai.jp

SMMA
SENDAI MIYAGI MUSEUM ALLIANCE
仙台・宮城ミュージアムアライアンス

持ち物リスト

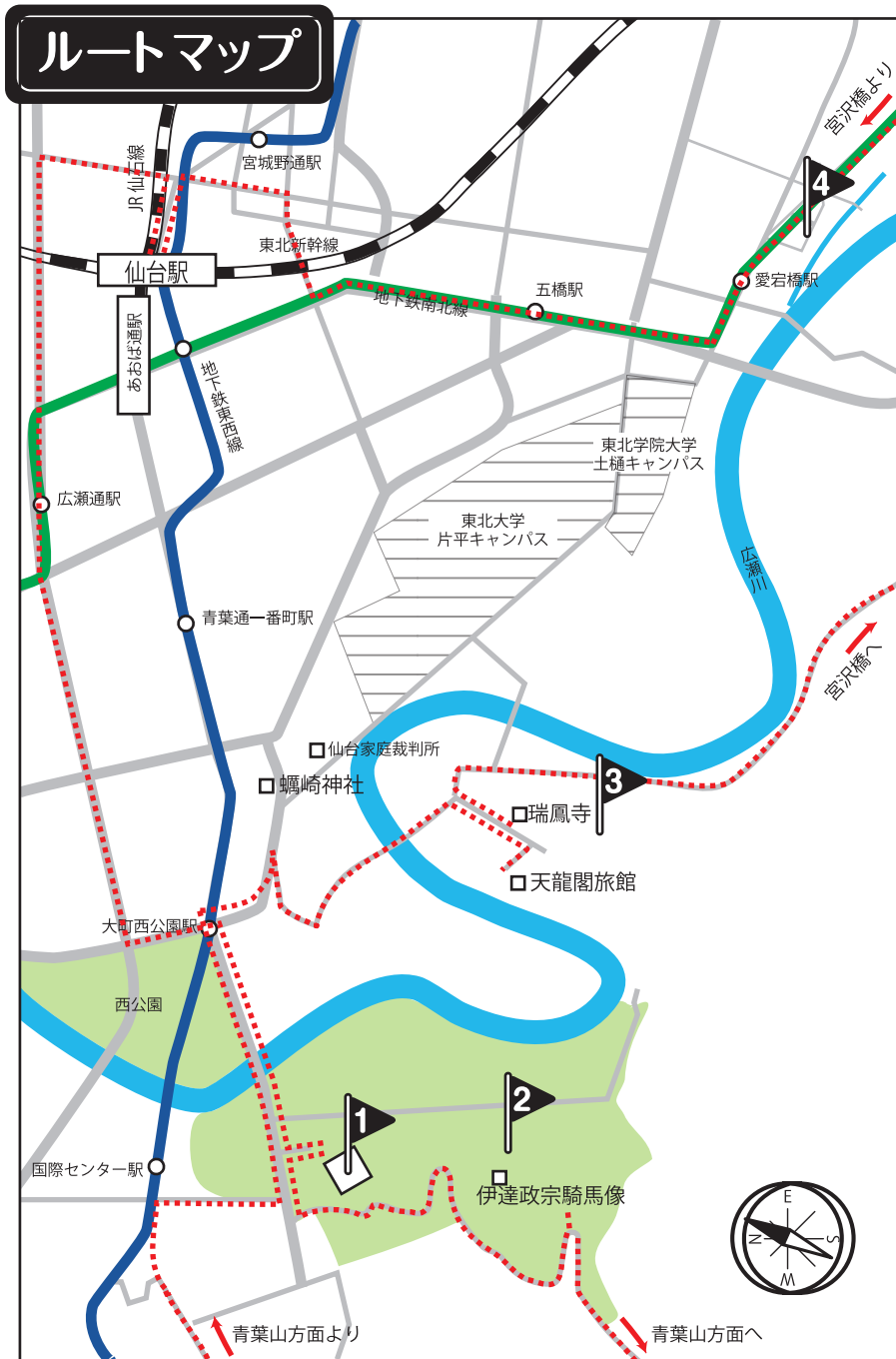
- ◆歩きやすい靴・服装
- ◆飲みもの
- ◆雨具
- ◆筆記用具



注意事項

- ◆大きな声で話すなど、迷惑となる行為は謹んでください。
- ◆ツアールートには、道幅の狭い歩道などもあります。周辺の環境に十分注意し、各自責任を持って行動してください。特に、歩きながらのスマートフォンは大変危険ですので控えてください。
- ◆当日の天候などにより、コース内容を変更したり、中止したりすることがあります。
ツアー参加中のけがや病気、事故などについては、SMMA事務局で加入している保険(レクリエーション傷害保険)の適用内とさせていただきます。





SMMA 今後のイベント

ミュージアムユニバース ～すてき・ふしぎ・おもしろい～

平成 29 年 12 月 15 日 (金) 19:00-20:30
 12 月 16 日 (土) 10:00-17:00
 12 月 17 日 (日) 10:00-16:00



SMMA に参加しているミュージアムが、それぞれの「とっておき」とともにせんだいメディアテークに集合します。

ミュージアムの「すてき・ふしぎ・おもしろい」を伝えるさまざまなプログラムに参加して、「知る」ことの楽しさをぜひ体験してください。

ミュージアムのスタッフが会場でお待ちしています。

会場：せんだいメディアテーク
 1階オープンスクエアほか
 入場無料

歴ネット (仙台歴史ミュージアムネットワーク) 開催中のイベント

SMMA クロスイベント

歴ネットクイズラリー

仙台の歴史や文化について幅広く紹介するために、市内 8 つの歴史・文化系の施設が連携して結成した「歴ネット」。今年は福島美術館を加えた 9 館で、クイズに答えて各館を巡るクイズラリーを開催します。

クイズに答えてスタンプを 4 つ集めると「歴ネット★クリアファイル」がもらえます。

さらに全館のクイズに正解し、スタンプを 9 つ集めると「歴ネット★オリジナルグッズセット」+「歴ネットオリジナル缶バッジ」がもらえます。



開催期間：平成 29 年 9 月 1 日 (金)～12 月 27 日 (水)

会場：仙台市富沢遺跡保存館、仙台市縄文の森広場、仙台市博物館、仙台北見閣、瑞鳳殿、仙台市歴史民俗資料館、仙台文学館、仙台市戦災復興記念館、共生福祉会 福島美術館

※詳しくは、SMMA ウェブサイト「見験楽学」(<http://www.smma.jp>) をご覧ください。

仙台・宮城ミュージアムアライアンス (SMMA)

仙台・宮城地域のさまざまな博物館が共通の知的資源として協働することで、地域にとってより有益な機能を獲得していくための共同事業体です。各館の学芸員や専門職員が持つ知識やノウハウを累積し、分野を横断した連携イベント、学校教育への協力や地域で活動する人材の育成支援、観光資源の開発など、単館では実現困難な新たな価値の創出を行い、地域のニーズに合った新時代のミュージアムとなることを目指して活動しています。

www.smma.jp

SMMA参加館

社会福祉法人共生福祉会 福島美術館



仙台の実業家・福島家3代が収集した作品約3000点を収蔵。伊達家旧蔵品、宮城県や福島家に縁のある作品を元に企画展を開催します。

仙台うみの杜水族館



豊かな日本の海や自然環境を体感できる大水槽、海の生きものたちによる東北最大級のパフォーマンスなど様々なコンテンツを有する水族館です。

せんだい3.11メモリアル交流館



東日本大震災の記憶と経験を媒介に、コミュニケーションを通じて知恵と教訓を紡ぎだし、未来へ、世界へとつないでいく拠点です。

スリーエム仙台市科学館



緑豊かな台原森林公園内に建ち、自然史系、理工系、生活系の3つの展示室のほか、岩石や植物の屋外展示もあります。

仙台市縄文の森広場



山田ノ台遺跡で発掘された縄文時代のムラを、植生環境とともに復元しています。土器づくりなどの体験活動を実施しています。

仙台市天文台



口径1.3mの「ひとみ望遠鏡」やプラネタリウム、天文展示室等を備えた総合天文博物館です。

地底の森ミュージアム (仙台市富沢遺跡保存館)



富沢遺跡から発見された2万年前の人間の生活跡と森林跡を保存し、公開しています。

仙台市博物館



伊達家寄贈文化財をはじめ、仙台に関わる歴史・文化・美術工芸資料等を収蔵し、常設展では随時約1,000点を展示しています。

セルコホーム ズーパラダイス八木山



世界各地に生息する約500種の動物たちを飼育・展示している東北最大の動物園です。

仙台市歴史民俗資料館



県内最古の洋風木造建築である旧陸軍兵舎を利用し、明治時代以降の仙台の歴史と人々の暮らしを紹介しています。

仙台文学館



明治以降の郷土ゆかりの文学者、土井晩翠や島崎藤村をはじめ、井上ひさし初代館長や現在活躍中の作家を紹介しています。

せんだいメディアテーク



図書館、ギャラリー、スタジオ、映像音響ライブラリーなどの機能を備えた、市民の美術や映像文化の活動拠点です。

東北学院大学博物館



東北学院大学の歴史・文化に関する研究成果をもとに、様々な展示・企画を行う大学博物館。学芸員養成の場としての役割も担う。

東北大学総合学術博物館



大学の研究者たちが世界中から集めた珍しい化石や鉱物、土器や石器、骨格標本、有孔虫、サンゴなどを展示しています。

東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館



人間国宝(型絵染)で日本を代表する染色工芸家芹沢銈介の作品と、氏が収集した世界の工芸品を紹介しています。

東北福祉大学・鉄道交流ステーション



東北福祉大学が運営する駅前の鉄道資料館。鉄道をテーマにした企画展と模型館を中心に広く一般の方にも大学をご利用いただけます。



ツアーの案内人

佐々木 徹(仙台市博物館 学芸員)

【プロフィール】

青森県青森市出身。専攻は日本中世史・近世史。特別展「伊達政宗一生誕450年記念」の担当学芸員です。伊達政宗はうさぎ年生まれですが、私はとら年生まれです。

【ひとこと】

特別展「伊達政宗一生誕450年記念」は、動乱の時代を駆け抜け、泰平の世を生きた政宗の生涯や足跡について、政治、経済、軍事、外交、文化、日常生活にいたるまで、様々な角度から紹介しています。また、政宗に関わった天下人(秀吉・家康)や武将、家臣・家族の資料もあります。政宗関係資料がズラリと並んだ本展をぜひお楽しみください。

加藤 寛(公益財団法人瑞鳳殿 学芸員)

【プロフィール】

仙台市生まれ。2005年より財団法人(現公益財団法人)瑞鳳殿勤務。

【ひとこと】

政宗公が実際に訪れ、自ら「墓所を作るように」と定めた場所に瑞鳳殿は建てられました。地下の墓室には今でも政宗公が眠っており、政宗公を実際に一番近くで感じることができる場所です。絢爛豪華な彩色の施された本殿をはじめとする建物、石垣や石燈籠などの史跡を歩きながら一緒に見ていきましょう。

尾暮 まゆみ(社会福祉法人共生福祉会 福島美術館 学芸員)

【プロフィール】

宮城県角田市高倉出身。福島美術館の学芸員歴は四半世紀越えました。郷土の文化の他、黄檗文化について日々勉強中。東日本大震災の折は、「七福絵はがき募金」で全国の方にご支援いただきました。

【ひとこと】

伊達政宗の手紙「茶の湯の稽古」のホンモノとレプリカを見比べてみよう！もう一言。政宗を入り口として13人の仙台藩歴代藩主の名前を知っていただく機会になればと、展覧会「福島家がのこした伊達な文化」を企画しました。

見どころ



1

仙台市博物館 (1961年開館/1986年全面新築)

初代仙台藩主伊達政宗の庭園や茶室を伴う屋敷が存在した仙台城三の丸跡に建てられました。仙台城や城下町を詳細に描いた藩領絵図、政宗所用の「黒漆五枚胴具足」、慶長遣欧使節関係資料といった仙台伊達家にかかわる貴重な資料など、約90,000点が収蔵されており、仙台の歴史や文化を数多くの実物の資料から知ることができます。また博物館の周囲には仙台城跡の遺構・史跡が多数残されており、周辺を散策するのもおすすめです。

2

仙台城本丸跡 (1600年12月縄張始め)・仙台城見聞館 (2006年開館)

仙台城は東に広瀬川、西に「御裏林」と呼ばれる山林、南に竜の口溪谷に囲まれた「守るに易く、攻めるに難い」要害の地に築城されました。仙台城本丸跡には、「千畳敷」とも呼ばれる大広間があり、藩政や儀式的の場として利用されていました。現在、発掘調査の成果に基づき遺構表示整備が行われており、当時の建物の広さを体感することができます。

本丸跡に建てられたガイダンス施設の仙台城見聞館は、仙台城の築城、発掘調査の成果、石垣修復工事に関する資料などが展示されています。また大広間上段の間の「床」の一部を再現しています。

POINT

《旅館 天龍閣》

眼下に広がる広瀬川の清流と郊外の山並みを一望できる旅館。昼食会場となる2階は、1階エントランスの杉木立からは想像もつかない眺望が広がります。晴れた日には、仙台城本丸跡に建てられた伊達政宗騎馬像を遠くに見ることもできます。



3

瑞鳳殿 (1637年造営/1979年再建/2001年改修)

政宗の遺命を受け造営された瑞鳳殿は、政宗がいまも眠る墓所です。本殿、拝殿、御供所、涅槃門からなる絢爛豪華な霊屋建築で、桃山文化の遺風を感じられます。1931年に国宝に指定されましたが、1945年に戦災で焼失しました。その後、再建・改修され、現在は創建当時の姿を見ることができます。また敷地内にある資料館では貴重な副葬品の一部や、政宗・忠宗・綱宗の三藩主復元容貌像が展示され、墓室発掘の様子を記録した映像も上映しています。

4

社会福祉法人共生福祉会 福島美術館 (1980年開館)

閑静な住宅地・土樋にたたずむ“街のちいさな美術館”福島美術館。創設者は、福島美術館の母体となる共生福祉会を設立した仙台の実業家 福島禎蔵(1890-1979)です。禎蔵は「障害を持つ者も持たない者も、平等に鑑賞し、そして後世に伝えられるように」との願いから、福島家3代にわたって収集した美術工芸品を寄贈しました。現在は、政宗の書状をはじめとする伊達家旧蔵品の書画や、宮城・仙台ゆかりの作品、工芸品などが約3,000点収蔵されています。

